

時代背景

CoD4はこれまでの第二次世界大戦から現代に舞台を移し、戦闘ヘリコプターやミサイル、暗視装置などが登場する現代の架空の戦争を舞台としている。

ストーリー



スターリン時代のソビエトを取り戻そうと画策するロシアの過激な国粋主義者Zakhaev(ザカエフ)は膨大な石油マネーを後ろ盾に、ロシアの経済界やマフィア、軍を味方につけ、ロシアでクーデターを起こそうと計画する。しかし彼は、西側が介入するのを見越して、気を逸らせる為の罠を仕掛ける。

Zakhaevは友人のAl-Asadを利用して中東のとある国でクーデターを起こさせる。米軍はこの罠に掛かってしまう。

Zakhaevが武器商人だった頃から見張っていたイギリスのSAS特殊部隊は、ロシアでZakhaevを探し出すという特殊任務に就く。米海兵隊は、エリート部隊Force Reconを中東に送り込み、Zakhaevの盟友Al-Asadを追跡。この2つの物語は最終的にロシアで1つに繋がり、プレイヤーの目的はZakhaev、Al-Asadとそれぞれの右腕の合計4人を見つけ出し、始末する事にある。

ドラマ「24」のような作りにするため、TVの脚本家を雇っている。話に引き込まれるように舞台となる地域を変えながらも、同じキャラクターを通して登場させる事が出来る。(Infinity Ward社長 談)

注：4Gamer.netの紹介記事で『人気テレビシリーズ「24」のシナリオライターが書き下ろしたストーリー』とあるが、実際には雇われてないので間違いである。
